

が教團組織たる場合、従来より如く本部の力を薄弱では到底之等の工場分會を保護し、直接に連絡を取る事は不可能になつた。そこで支部を更にその中間に組織したのである。たが、之の支部と本部とは何等の關係なく、工場分會の自由意志に依つて組織せられたものであり、而かもそれが決議機關を有して居るので、工場分會の意志は支部には最も直接に反映され、従つて工場分會と本部との關係は支部を通じての關係になつた。斯くて一面に於て地域支部は實際上一個の地域的組合或は支部聯合を形造り、組合は地域的組合の聯合体、或は支部聯合の聯合体、觀があつた。而かも他面に於て、競争的組合主義を取つておたので時として、支部の工場分會に代つて組織の一單位になつておた。

(二)同一地域に於て組合員五十名以上に達したる場合は支部を組織する事を得と云ふ規定から、若し一工場に於いて組合員五十名以上を有すれば、それは一(工場)支部を作り得る

のであつた。斯くて出来た支部は一工場全体の意志を發表せしむべき總會或は大會を開く權能がなかつた。

以上の如く工場分會及支部の組織に就いて、我々の考へが足りなかつた。工場分會は労働組合の組織の基礎單位であるが、此の重要任務である日常闘争の行はれるのは工場である。従つて一工場に於ける組合員は不斷に之を一單位に組織しなくてはならない。又、組合の總ての機關と直接に有機的の關係を有して居らねばならぬ。従つて工場分會は支部に直屬しなけれはならぬ。

組合は組合員の地域的に集合したものでなく、工場分會の合同したものである以上、地域的支部が組合の組織單位であつてはならぬ。地域的支部が支部聯合や、地域的組合に類似してはならぬ事は勿論である。

次ぎに支部は本部から独立した機關であつてはならぬ。本をしろ本部に抱括せられた地方機關でなければならぬ。本